

オランダ：粉ミルクのトレーサビリティと消費者エンゲージメント

FrieslandCampina

概要

- ▶ オランダのFrieslandCampina社が自社ブランドの粉ミルク“Friso”のトレーサビリティシステムにGS1 Digital Linkを活用している。
- ▶ 活用目的は乳児用ミルクのブランド保護、偽造品防止。
- ▶ 背景には消費者（特に中国）からの「製造工程や品質管理に関する詳細な情報が欲しい」という要望があった。
- ▶ 中国では粉ミルクの偽造事件が相次いでおり、今後トレーサビリティに関する規制が追加される可能性もあり、対応に備えておく必要もある。

ポイント

- ▶ ソリューションベンダーのKezzler社とともにGS1 Digital Linkを活用したアプリ “Track Easy” を開発。WeChatプラットフォームに組み込まれている。
- ▶ ミルク缶の底にGS1 Digital Link QRコードを印字。
- ▶ シリアル番号ごとに製造日、消費期限、輸送時のSSCCが紐づけられ、サプライチェーン上の商品の可視化データはEPCIS標準を使って記録される。

缶底に表示されたGS1 Digital Link QRコードを読み取る様子



豪州

粉ミルク

- 調査中
- 導入済み
- パイロット

- QRコード
- GS1データマトリックス
- その他

- オープンな環境
- クローズな環境

